



HOW DIFFERENTLY DO WE EXPERIENCE LIFE AT THE TENDER AGE OF ELEVEN?

11歳の時、私たちはどれだけ違っていたのか？

これは、11の異なった国から集まった、11人の11歳の子供たちが人生という名のゲームに向けて備えていく話です。

“ELEVEN”はサッカーというスポーツの力を活用し、お互いの価値観を認め合い、援助を必要としている子供たちをサポートしていくことを目的としたドキュメンタリーです。“ELEVEN”は非営利プロジェクトであり、11カ国のチャリティー団体と連携し、すべての利益をチャリティーとして還元します。国際的なコペンハーゲンの通りから、リオのスラム街、灼熱のヨハネスブルグまで、11人、11歳の子供たちの人生という名の壮大な冒険に「サッカー」がどの様に関わり、影響しているのかを観察していきます。

彼らの人生の目標と日常における課題はどれくらい似ているのか？

彼らの基本の価値観とは？希望や夢は？家族や国は、彼らの世界にどのくらい影響しているのだろうか？子供たちの人生はそれぞれどの様な差があるのだろうか？

「サッカー」は世界共通言語に成り得るだろうか？

まだ人種差別やその他の差別が蔓延しているこの世の中で、“ELEVEN”は人々の多様性を理解し認めていくと共に、それらの問いかけに対する答えを導き出して行くつもりです。**これを達成するために、皆様のご協力が必要です！**

是非、キャンペーンに参加していただき、ボールを追いかけていた11歳の頃の自分を思い出してください。